

未来のまちをつくるあなたの声

投 函 日	令和7年3月28日
投 函 者	60代 男性
投 函 方 式	メール
返信希望の有無	有
ホームページ等への掲載可否	可

【内 容】

「町報こうふ」への提案

日々、町民に重要な情報を提供して下さっている「町報こうふ」担当者のみなさまのご努力に敬意を表するものです。

クラウドファンディングに財源を求め、全面カラー化されて早3年が過ぎたのですね。当時はきれいな誌面と充実したコンテンツが届く画期的な取り組みで注目していました。

しかしどんなに素晴らしい取り組みでも、立ち止まって見直すこと、改善をしていくことは大事だと思います。今回の町報からの問いかけは、「カラー化を見直す、手段が目的になってはいないか」「町民が求める情報とは何か」「見やすく、わかりやすい広報とは」というように受け止めさせてもらいました。

そこで、主に「見やすく、わかりやすい広報」という観点で、感じていること述べさせていただきます。

Ⅰ 右閉じではなく左閉じで

まず、基本的なことです。

横書きの書籍等では左閉じで製本されており、縦書きのものでは右閉じです。その方が、表紙をはぐって左上から右下へ、そして右側の次ページへと読み進める視線の動きが自然だからです。例を挙げると、理数科、英語等の教科書、論文集等は横書きなので左閉じであり、文庫や新書本、国語の教科書、新聞等は縦書きなので右閉じです。また、縦書き、横書きが混在する場合は多い方に合わせる。これらのことは、ページ数の少ない冊子やパンフレット、新聞、広報誌も同様だと思います。

以前の町報は、縦書きの記事が殆どだったので右閉じで良かったと思いますが、平成の中頃あたりから横書きの記事が増えて混在するようになり、現在は横書きの記事が殆どになりました。今回配布された3月号でも、24ページ中縦書きは3ページもありません。ですから、縦書き横書きが混在する町報は、横書きが多いので左閉じが良いと思います。

2 段組、写真やイラストの効果的な活用を

町長コラム、保健レポート、レシピ、人の動き等定番の連載記事は、ほぼ定位置に割付しており毎月読み易く感じています。特に、縦書きで長めの「不易流行」「ほけレポ」はどちらも段組がしてあり読み易いです。

しかし、3月号6、7、12、13ページは横書きで文字が殆ど、しかも段組もなく読み辛く感じます。一方、記事内容と量は違いますが10ページは段組があるので読み易いです。記事にする時、縦書き横書きがそれぞれ適切な内容があるでしょうから一概に言えませんが、A4サイズの紙面を左から右へ、上から下への視線移動するのを、段組にしたり写真、イラストを配置したりすることは効果的だと思います。

3 ホームページからの閲覧の読み込みを軽く

町ホームページから閲覧ができ、海外在住の家族も江府町や知り合いの様子が分かるのを楽しみにしています。また、バックナンバーも揃えてあり、過去の記事を探した時には重宝しました。

しかし、PC、スマホのどちらからのアクセスでも、開くのが遅く感じるのは私だけでしょうか。個人の通信環境やPCの性能も左右するでしょうが、個人的な問題だけではないように思います。これは、カラー化された令和4年以前のものを見ようとする時も同様です。そのあたりの改善をよろしくお願いします。

以上、ご参考になれば幸いです。

【回答】

このたびは、「町報こうふ」について貴重なご意見・ご提案をいただき、誠にありがとうございます。いただきましたご提案は、いずれも町民の皆さまにとってより見やすく、わかりやすい広報を目指すうえで大変参考となるものであり、真摯に受け止めております。

以下、それぞれのご意見に対する現時点での考えをご回答いたします。

【1. 左閉じへの変更について】

「左閉じ」への切り替えにつきましては、今後の町報作成において、レイアウト全体の見直しの中で検討を進めてまいりたいと思います。

【2. 段組、写真やイラストの活用について】

段組、写真やイラストの活用についてのご提案も、大変重要な視点と認識しております。特に、読みやすさ・視線の流れを意識した紙面づくりをさらに心がけ、今後の編集作業に反映さ

せてまいります。

【３．ホームページ閲覧時の読み込み速度について】

これまで、写真等の解像度を重視してデータを作成していたため、ファイルの容量が大きくなり、読み込みに時間がかかる場合がございます。今回改めてご指摘をいただき、読み込み速度につきまして、データ容量を適正化しストレスなくご覧いただけるよう改善します。

町民の皆さまからのご意見を大切にしながら、よりよい「町報こうふ」づくりに努めてまいります。引き続き、町政へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。